

平成30年7月30日  
国土交通省東北地方整備局  
鳴子ダム管理所

## 鳴子ダム管理所 渇水対策支部を設置

鳴子ダムの流域では、7月の降雨量が過去10年で3番目に少ない量となっています。ダムの貯水位は24日に10ヶ年平均水位を下回り、30日9時現在の貯水率は52%です。

かんがい用水として出穂期を迎え、安定して水量確保が必要となり、用水補給に向け今後ダム貯水位及び貯水率が一層低下する事が予想される事より、鳴子ダム管理所では平成30年7月30日渇水対策支部（注意体制）を設置しました。

### ○ 鳴子ダムの貯水状況（平成30年7月30日9時現在）

貯水位：239.92m（7月30日の近年10ヶ年平均水位 241.17m）  
貯水量：5,829千m<sup>3</sup>（洪水期利水容量に対する貯水率52.3%相当）  
ダム流入量：11.2m<sup>3</sup>/秒　ダム放流量：8.4m<sup>3</sup>/秒

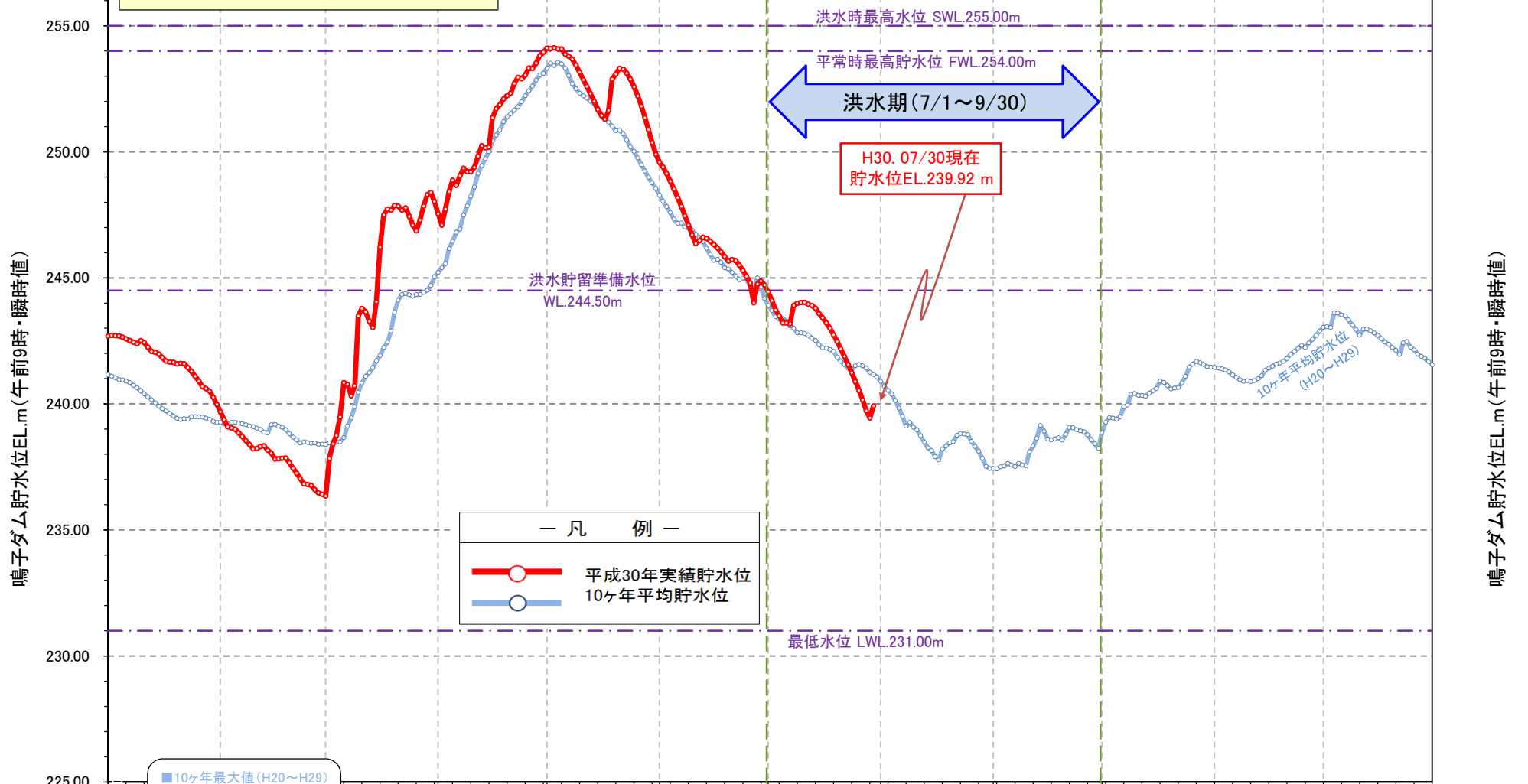
発表記者会：古川記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所  
大崎市鳴子温泉字岩渕2-8 電話 0229-82-2341（代表）

所長	<small>つちだ</small> 土田	<small>つねとし</small> 恒年（内線 201）
専門官	<small>おいかわ</small> 及川	<small>ともひろ</small> 智博（内線 302）

# 鳴子ダム貯水位運用実績図



— 凡 例 —

- 平成30年実績貯水位
- 10ヶ年平均貯水位

- 10ヶ年最大値 (H20~H29)
- 10ヶ年平均値 (H20~H29)
- 10ヶ年最小値 (H20~H29)
- H30 実績月総降水量

## 月総降水量比較図 (流域平均)

